

解説

E-T-A配電システムSVS02は、電子式サーキットブレーカー・シリーズESS2-003や、電子サーキットプロテクタESX10に準拠して設計しています。スイッチ式電源から供給される最大40 Aの電流を、4、8、12、16の各チャンネルに配電します。ねじ込み端子を介して入力接続が出来ます。個々のサーキットプロテクタをプラグインできます。負荷はスプリング式ねじなし端子を介して接続します。また、グループ信号で合成可能な個々のチャンネルの信号伝達には、一体化した配線を採用しています。SVS02は、DIN（ドイツ工業規格）に準拠した左右対称レールに簡単に取り付けが出来ます。

- 対応機種：
- ESS20-003
 - ESX10-103
 - 2210-S21.
 - 3600

ご注文形式・指定項目

形式

- SVS02** ESS20-003用の配電システム
- DC 24 Vの電圧印加に限定した短絡回路電流に対応
 - 最大40 Aまでの連続負荷を実現
 - 2つの一体型サーキットブレーカーを搭載（CB1とCB2）：
配電システムより伝達されるグループ信号の過電流から機器を保護し、CB1作動時に赤色LEDが点滅
 - 2つの絶縁ワイヤーブリッジY 303 881 08を同梱
 - ジャンパ X 222 066 01不要（未使用位置）

配電システムに搭載のサーキットブレーカーESS20-003の

最大対応チャンネル数、バージョン別

04 4チャンネル (F1...F4)

08 8チャンネル (F1...F8)

12 12チャンネル (F1...F12)

16 16チャンネル (F1...F16)

電源供給DC 24 Vねじ込み端子

P310 ループ型3端子 (X 21)

DC 24 V(+)/DC 24 V(-)/FE (機能アース) への最大対応面積10mm²

各チャンネル当たりの負荷出力 (F1 .. Fn, n = 04, 08, 12, 16)

L50 各チャンネル当たり5つの負荷出力 (各最大8 A)

- (L+S) 全チャンネルに対しグループ出力 (+) を内部でブリッジ
- (L+L) 各チャンネルの負荷出力 (+) を保護
- (-) DC 24 V (-)
- (-) DC 24 V (-)
- (FE) 機能アース

信号出力

S15 グループ信号用信号端子1 (X31)、

5接点、プラグイン端子付き、5配線×最大面積2.5 mm² (コネクタスリーブなし)、最大0.5 Aまで対応：

- (+) 絶縁ワイヤーブリッジを介し (+) から (SC) までの信号伝達に+DC 24 V 内蔵電源を供給
- (SC) 信号伝達用の+DC 24 V外部電源に対応可
- (S0) 信号出力
グループ信号伝達
- (-) DC 24 V追加出力 (-)
- (FE) 機能アース

制御入力

E00 制御入力なし

実装部品

- B10** Combicon社製ねじなしコネクタ (ケージクランプ) を標準装備 (最大面積はコネクタスリーブなしで2.5 mm²)
- B20** プラグインねじ込み端子を標準装備 (最大面積はコネクタスリーブなしで2.5 mm²)

SVS02 - 16-P310 - L50 - S15 - E00 - B10

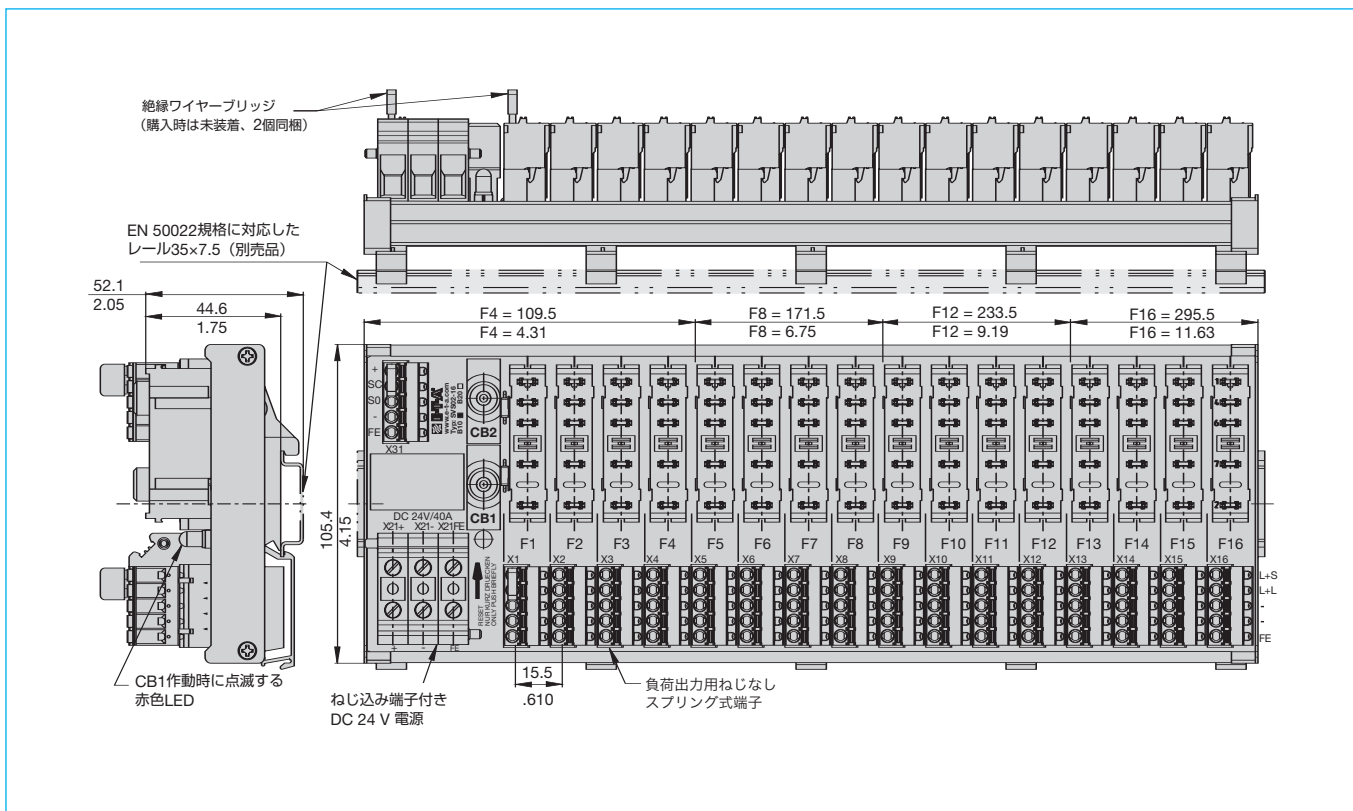


SVS02-08-...

技術データ

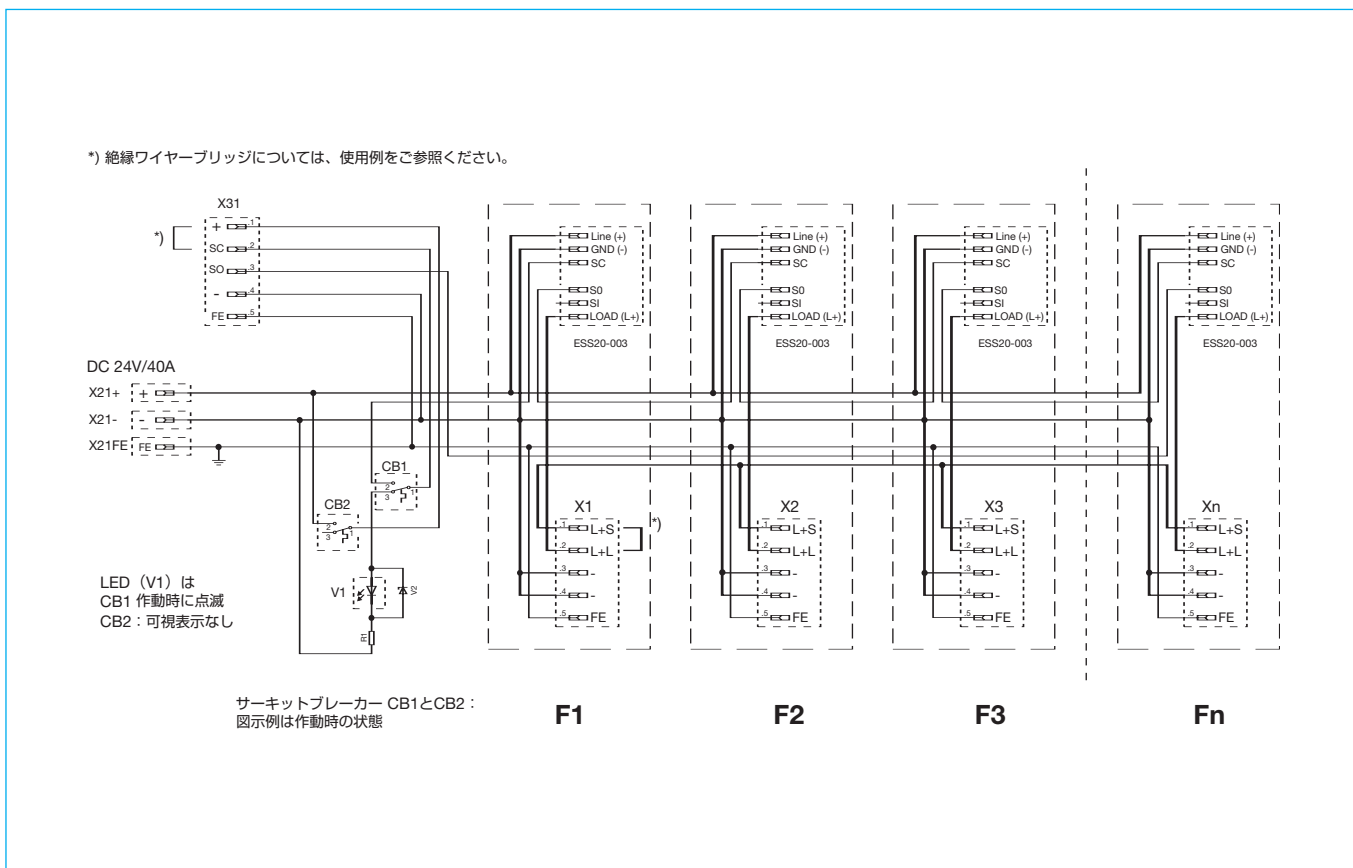
- 最大40 Aの連続負荷、最大直流電圧32 Vに対応し、DC 24 Vの電圧印加に限定した短絡回路電流用のモジュール式配電システム
- 3つのねじ込み端子 (最大面積10 mm²/AWG 8) :
 - DC 24 V (+) = X 21 +
 - DC 24 V (-) = X 21 -
 - FE (機能アース) = X 21 FE
 最大電圧40 A、DC 24 V電源の接続用端子
- ESS20のF1...F4 (...F8、...F12、あるいは...F16) の配置に対応したモジュール式设计：
 - SVS02-04 / 4チャンネル / F1...F4 = Kl. X1...X4
 - SVS02-08 / 8チャンネル / F1...F8 = Kl. X1...X8
 - SVS02-12 / 12チャンネル / F1...F12 = Kl. X1...X12
 - SVS02-16 / 16チャンネル / F1...F16 = Kl. X1...X16
- 各チャンネルにつき5つの負荷出力
Combicon社製ねじなしコネクタ付き、5配線×最大面積2.5 mm² (AWG 14、コネクタスリーブなし)、最大8 Aまで対応：
 - (L+S) 全チャンネルに対しグループ出力 (+) を内部でブリッジ
 - (L+L) 各チャンネルの負荷出力 (+) を確保
 - (-) DC 24 V (-)
 - (-) DC 24 V (-)
 - (FE) 機能アース
- Combicon社製ねじなしコネクタ付きグループ信号端子 (X31)、5配線×最大面積2.5 mm² (AWG 14、コネクタスリーブなし)、最大0.5 Aまで対応 (信号接点ESS20)：
 - (+) 端子X 21と絶縁ジャンパを介し (+) から (SC) までの信号伝達に+DC 24 V内蔵電源を供給 (CB2で保護)
 - (SC) 信号伝達の+DC 24 V外部電源に対応可 (CB1で保護)
 - (S0) 信号出力 (グループ信号伝達)
 - (-) DC 24 V追加出力 (-)
 - (FE) 機能アース
- 配電システムのグループ信号伝達は、CB1とCB2による選択式の過電流保護を採用、CB1作動時には赤色LEDが点滅 (内部結線図を参照)。サーキットブレーカーのリセット方法：赤色アクチュエータボタンを押すだけ
- 保護構造の等級：IP20
- IEC 60934に準拠した絶縁措置：0.5 kV / 等級2
- 絶縁耐力：AC 500 V
- 使用温度範囲：0~50 °C (結露なきこと)
- DIN (ドイツ工業規格) に準拠した左右対称レール
EN 50022規格対応 - 35 x 7.5に取付可
- 寸法：寸法図を参照

SVS02-16の寸法図

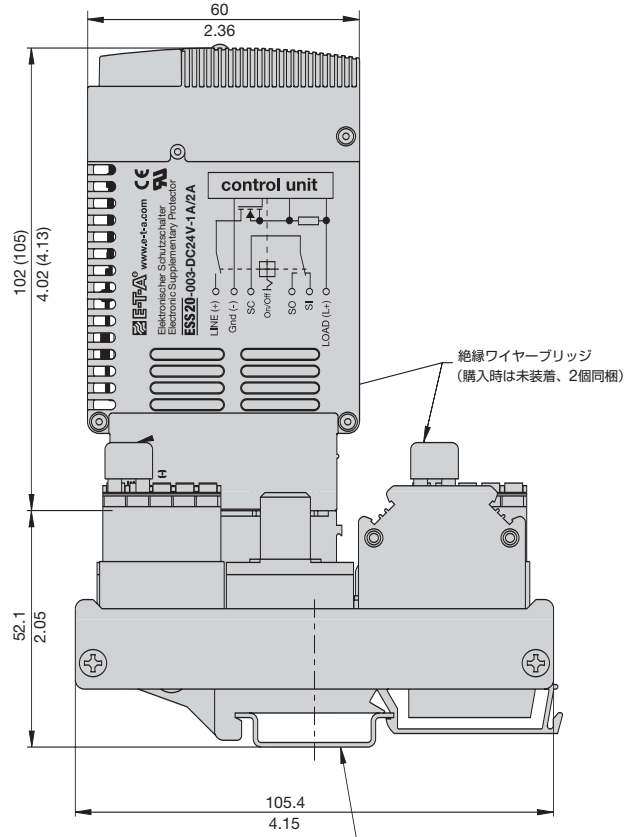
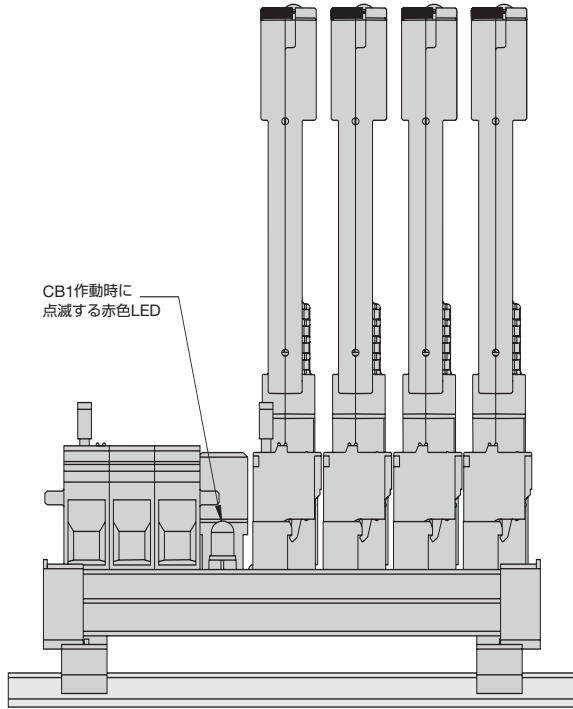


この寸法図は、メートル法に則るもので、ミリメートル単位の寸法 (mm / インチ) が優先します。

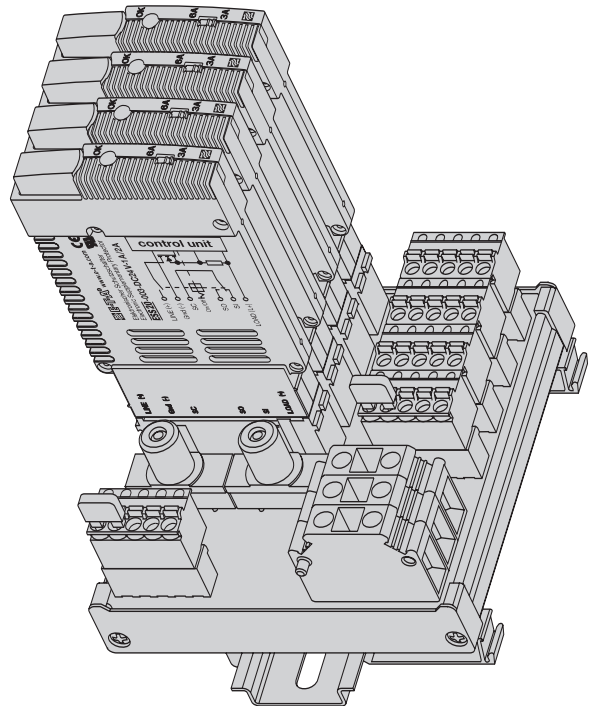
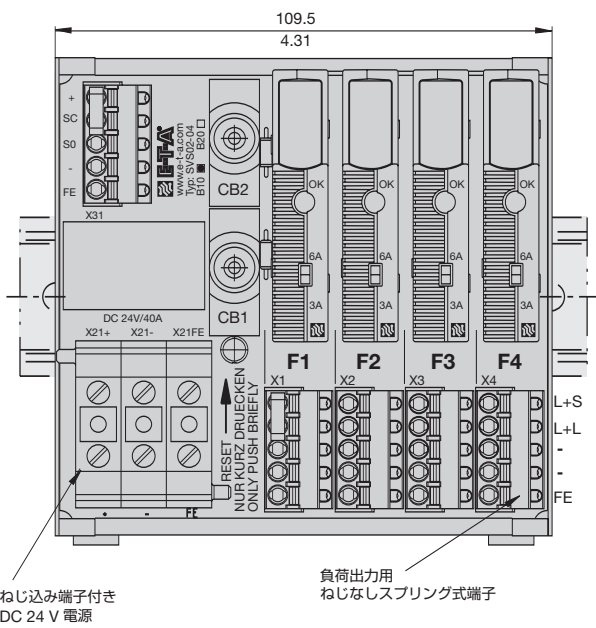
SVS02-(n) n = 04, 08, 12, 16の内部結線図



ESS20-003装着時のSVS02-04の寸法図

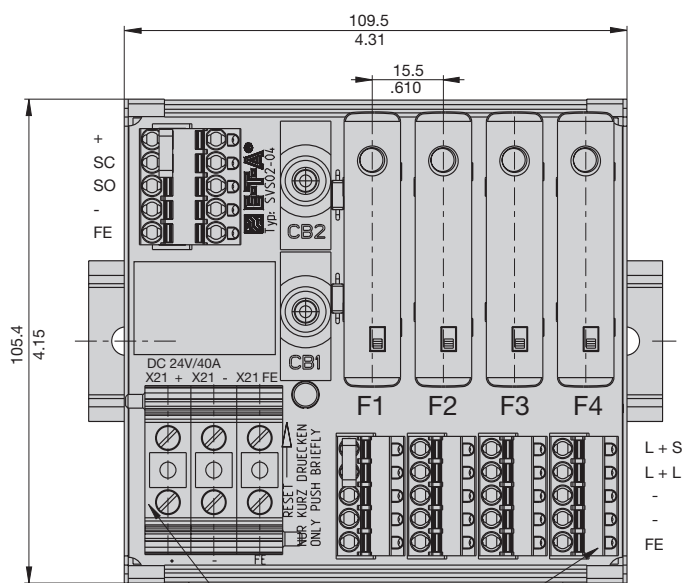
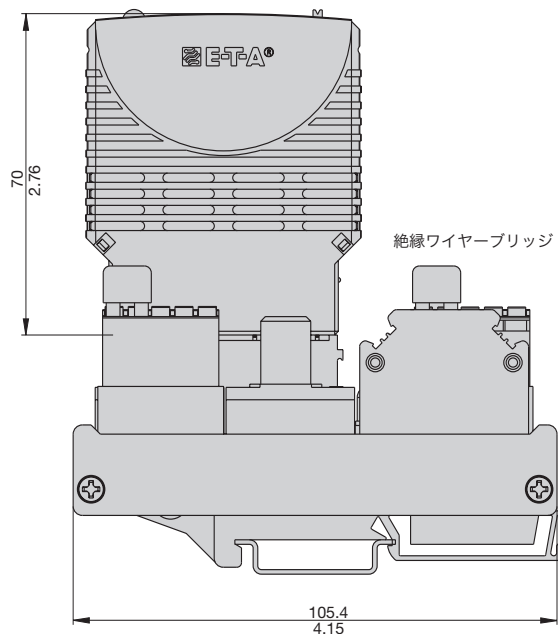
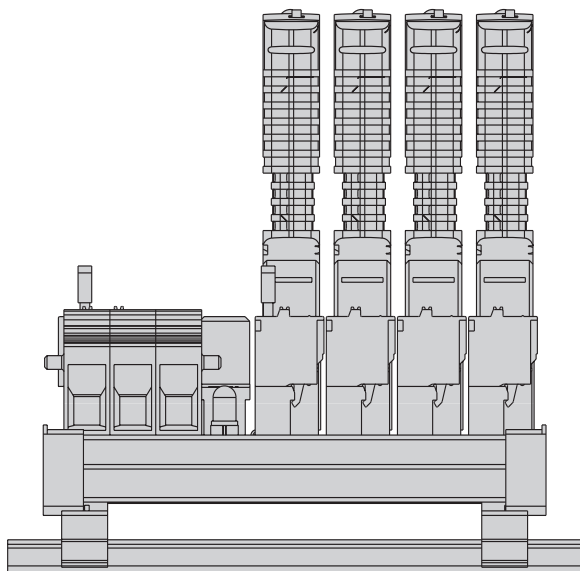


EN 50022規格に対応した
レール35×7.5 (別売品)



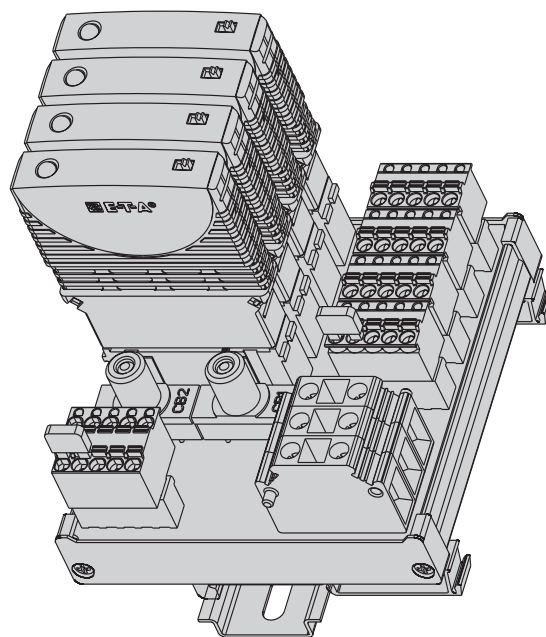
この寸法図は、メートル法に則るもので、ミリメートル単位の寸法 ($\frac{mm}{1000}$) が優先します。

ESX10-103装着時のSVS02-04の寸法図



ねじ込み端子付き電源

負荷出力用ねじなし
スプリング式端子

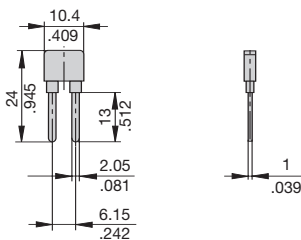


付属品

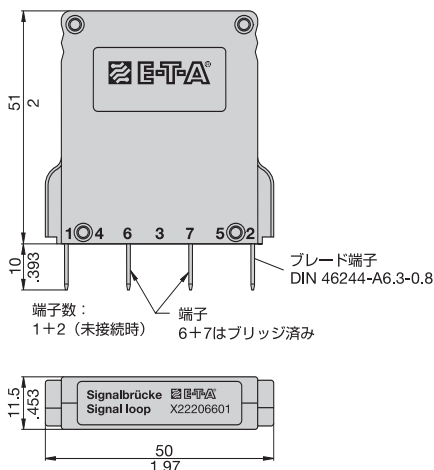
絶縁ワイヤーブリッジ
Y 303 881 08

2つの絶縁ワイヤーブリッジは、配電システムに標準装備されています。以下の用途にご使用いただけます。

- チャンネルX31: (+) から (SC) までワイヤーブリッジを介した信号伝達に+DC 24 V内蔵電源を供給
(+) から (SC) までの信号回路をCB2により保護する
(SC) から (SO) までの信号回路をCB1により保護する
- チャンネルX1: F1に配置したCBEの負荷出力 (L+L) を保護すると、Fn (n = 04, 08, 12, 16) までのF2位置にある全CBEの (L+S) 端子の保護が継続されます。



ジャンパ
X 222 066 01

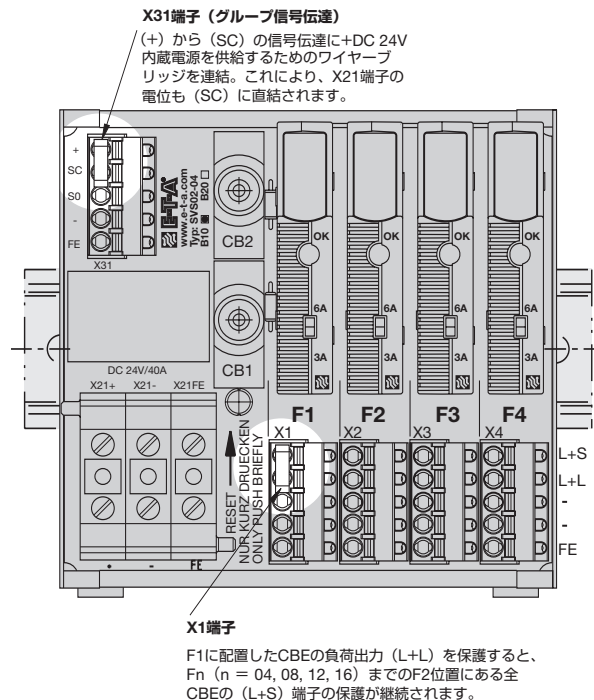


ラベル: 赤字と白字で表記

この寸法図は、メートル法に則るもので、ミリメートル単位の寸法 (mm) が優先します。

許容差を明記していない寸法はすべて、あくまでも参照用です。設計、性能、費用対効果の改善上、予告なく仕様を変更を加える権利が留保されております。製品表示が、発注コードと必ずしも一致していない場合があることをご了承ください。誤謬脱落この限りではありません。

絶縁ワイヤーブリッジの使用例



ESS20-003の代わりにジャンパを使用する応用例

- グループ信号伝達の信号経路は以下の通りです。
- (SC = 31.2端子) における+DC 24 Vの電位の供給
 - 内蔵過電流保護器CB1を經由
 - 全信号接点に対応するサーキットブレーカーESS20-003を經由
 - グループ信号出力への戻り経路 (S9 = 31.3端子)

動作状態 (全サーキットブレーカーがプラグイン機能している状態) では、(SC) から (S0) までの信号経路は閉じた状態になります。

本システム用レールがESS20-003に完全に装着されていないと、(SC) から (S0) までの開放経路が、ジャンパX 222 066 01によって閉じる場合があります

